

駅から街へ、街から駅へ

東京エキマチ

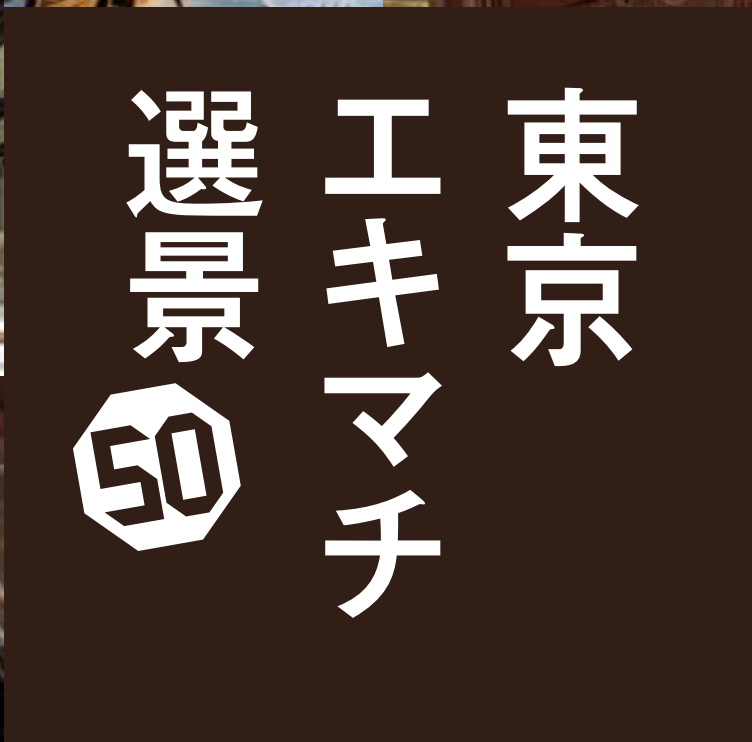
Vol. **7**



京日八東丸大有
橋本重京の手楽
橋洲駅内町町

2016.06.10号

東京駅と街がつながるフリーマガジン





ランチ時の東京国際フォーラム。
MAP P26 C-1



今も昔も人通りの絶えない日本橋。
MAP P26 B-3



観光客も多い休日の丸の内仲通り。
MAP P26 B-1



夜も賑わう八重洲口バスターミナル。
MAP P26 B-2

雑踏

丸の内、大手町、有楽町、八重洲、日本橋、京橋、そして東京駅。エリアごとに個性が異なるのがエキマチの魅力。昼も夜も休日も、常に行き交う人の絶えない、東京の中心なのだ。



雑踏から生まれる“ならでは”の景観 東京駅丸の内北口前の交差点

酒場ひしめく八重洲方面を「ビジネスマンの憩いの場」とするなら、オフィス街に発展した丸の内方面は「ビジネスマンの戦場」か。高層ビルのふもとではいつもスーツ姿の人々が足早に闊歩する。写真はニュースのイメージ映像で有名な東京駅丸の内北口前の交差点。今日も東京エキマチは忙しい。◎千代田区丸の内1
MAP P26 B-2

東京 エキマチ 選景50

Contents 2016年6月10日発行

東京エキマチ Vol.7

一周年特別企画

東京エキマチ選景 50

- 2 雑踏
- 4 水都の面影
- 6 街角時計
- 8 名建築群
- 10 ビル街に残る一軒家の店
- 12 横丁・細道
- 14 エキマチの神様
- 16 エキマチご当地みやげ
- 18 東京駅細見
- 20 変わりゆくエキマチの今
- 22 駅・街・鉄道 information
- 24 ひと目でわかる かんたん東京駅MAP
- 26 東京エキマチMAP
- 27 便利な無料巡回バス
- 27 都心部路線図

営業時間、休み、値段などの情報には変更が生じる場合があります。誌面に表記されている料金は税込価格です。

読者プレゼント
あり☑
P23をチェック!

《東京エキマチのバックナンバーについて》
「東京エキマチ」のバックナンバーは東京ステーションシティのホームページで一部ご覧いただけます。バックナンバー送付のご希望にはお応えできませんので、予めご了承ください。



バックナンバーはこちら

水都の面影

エキマチのエリアを江戸時代までさかのぼると、そこは水の都。江戸城の濠にはじまり、街には水路として活躍した河川が流れている。当時に思いを馳せながら水都の面影を楽しもう。



今昔が混在する
オフィス街のオアシス
パレスホテル東京
オールデイダイニング
グラント キッチン

日比谷通りと内堀通りに挟まれたオフィス街に佇む、パレスホテル東京内のレストラン。天井高6mの開放的な室内からテラス席へ出れば、眼前に和田倉濠を望む。今の時期は、タパスとフリーフローが楽しめるテラスプランがおすすめ(9月30日まで、7000円、サービス料別)。
◎千代田区丸の内1-1-1
MAP P26 B-1



親柱の姿に川と橋の在りし日を思う
京橋記念碑

京橋は、現在の八重洲2丁目付近の外濠から銀座1丁目にかけて流れた京橋川に架かっていた橋。架橋は日本橋と同時期の1603年(慶長8)頃ともいわれ、1959年に始まる埋め立て工事で姿を消した。詩人・佐々木支陰の筆になる橋名を刻んだ明治時代の親柱2基と、照明を備えた大正時代の親柱1基が残る。
◎中央区京橋3-5
MAP P26 C-2



通りの名前で知る
金融の街に流れた川
旧「楓川」

日本橋兜町付近には、日本橋川から分流した運河、楓川が流れていた。現在は道の名称「江戸・もみじ通り」に名残をとどめる。橋の親柱が残るのは、魚河岸「新肴場」の省略が由来の新場橋(左上)。日本初の商業銀行「第一国立銀行」がその橋詰めにあった海運橋(上)だ。千代田橋(右上)には親柱以外に欄干も残り、水のある風景を想像させる。
◎中央区日本橋兜町付近
MAP P26 B-3



水運の要だった
江戸城の痕跡
かつての外濠

現在の外堀通りは、かつては江戸城外周にあった「外濠」。水運の要だった時代もあるが、戦後、水をたたえていた濠は埋め立てられて道路などになった。八重洲中央口前交差点が一般道「外堀通り」の起終点とされる。八重洲駅前広場の一角には、八重洲南口付近で発掘された外濠の石垣の一部が再現されている。
◎東京駅八重洲口付近
MAP P26 B-2



東海道五十三次の起点から
出航する遊覧船
日本橋クルーズ

かつて日本橋川沿いには多くの船着き場が存在し、日本橋は各地からモノが集まる経済の中心地だった。この地に船着き場が復活したのは2011年。定期的に遊覧船が発着し、今では年間約5万~6万人が「舟遊び」を楽しんでいる。ちなみに日本橋には全部で32体(橋→8×4)の獅子の像があるが、うち4体は船からしか眺められないのだとか。

◎中央区日本橋1-1
MAP P26 B-3



高層ビルとドッキング！ レトロなゴシック調の時計塔 大手町野村ビルの時計

1932年に建設された7階建ての「旧日清生命館」の時計塔と、1994年に竣工した近代的な高層ビルが融合した大手町野村ビル。一見不思議な組み合わせだが、見事な調和を保っている。時計塔部分は、日比谷公会堂などを手がけた佐藤功一の設計。ゴシック調のレリーフに彩られた文字盤が、オフィス街に時を告げる。◎千代田区大手町2-1-1
MAP P26 B-2



からくり時計のエポックメイキング セイコー マリオン・クロック

有楽町で待ち合わせするなら、有楽町マリオンのマリオン・クロック前がおすすめ。この時計は、毎正時に4体のこびとの楽団が音楽を奏でるからくり時計。1984年に完成した後、全国の商業施設でからくり時計ブームが起きたのだとか。かわいい人形たちの演奏を眺めていたら「待ち人来ず」状態でもきっと楽しい。◎千代田区有楽町2-5-1
MAP P26 C-1



街角時計

携帯電話ですぐに時間がわかる昨今では、あまり街角の時計を見上げている人はいないのかもしれない。しかしそんな今だからこそ生き証人のようにエキマチを見守ってきた、形やしかけも異なる多彩な時計たちに注目したい。



シンプルさに宿る 堅実の精神 旧東京中央郵便局 名残の時計

竣工1931年の旧東京中央郵便局が局舎の一部を残して、2013年、商業施設KITTEにリニューアル。当時の趣が色濃く残る昭和モダンな佇まいは、道行く人々の目を楽しませてくれる。旧局舎時代の壁面時計は、いまなお現役。文字盤と針だけの無駄を削いだデザインは、公共機関をルーツにもつ施設の堅実さを象徴しているかのよう。夜のライトアップも見もの。◎千代田区丸の内2-7-2
MAP P26 B-1



十思公園に設置された「石町 時の鐘」。もともと日本橋室町にあり、江戸時代、市中の人々に時刻を知らせていた。◎中央区日本橋小伝馬町5-2
MAP P26 A-3

東京駅八重洲口近くの「平和の鐘」。毎正時に美しい音色を響かせる。近くには「ヤエス」の語源の元となったオランダ人航海士ヤン・ヨーステン像も。◎京橋1-1先
MAP P26 B-2



番外編



こだわりの詰まった装飾は じっくり見る価値あり！ 丸の内駅舎の時計

2012年の復原工事によって、開業当時の姿が忠実に再現された東京駅・丸の内駅舎。駅舎のシンボルともいえる南北のドームには、直径1.4mの大時計が鎮座する。文字盤には、駅開業当時と同じローマ数字を使用。リボンのレリーフは職人が銅板からしつらえるなどこだわりの随所に光る。足を止めて、じっくりと鑑賞しよう！◎千代田区丸の内1
MAP P26 B-2



作品と一緒に
建物も鑑賞しよう

文化・芸術

美術館や劇場など様々な文化や芸術を育んできた施設には、それ自体をアートと呼びたくなる美しく壮麗な建物がたくさん。外観はもちろん、内観にも注目したい。ディテールまで工夫を凝らしたデザインに、思わずため息が出ることも間違いなし。作品と一緒に、ぜひ建物も鑑賞しよう。

写真提供：東宝演劇部



帝国劇場は1911年(明治44)に開場。渋沢栄一や大倉喜八郎らが携わった日本初の洋式劇場だ。
MAP P26 C-1

東京ステーションギャラリーでは、レンガ壁の展示室や八角形の廻り階段など、建築にも注目。

MAP P26 B-2



1894年(明治27)建設、1968年に解体された建物を、建築家ジョサイア・コンドルの原設計に則って復元。2010年春に三菱一号館美術館として生まれ変わった。

MAP P26 B-1

© ホンマタカン



暮らしを豊かにしてくれる
見目麗しい商業施設

娯楽・生活

人々の生活とともにある百貨店や商業施設。エキマチ界隈には建設当時の姿をそのままとどめる建物も多く、買い物しながら何気なくその建築美を楽しめるのは、なんとも贅沢。開業時の賑わいを想像しながら、当時に思いを馳せるのも楽しい。もちろん、コレド室町などの新しい建築にも注目だ。

重要文化財の指定を受けた日本橋三越本店。ルネッサンス様式の豪華な意匠が目を引く。

MAP P26 A-3



1965年に開業した東京交通会館。建物の目印である最上階の回転レストランからの眺望は、今も昔も人気。
MAP P26 C-1



1933年に建築された明治屋京橋ビル。繊細かつ華麗な装飾に、昭和初期の高度な建築技術が窺える。
MAP P26 C-2



コレド室町1は2010年に、2・3は2014年にオープン。和をコンセプトにしたデザインが素敵。
MAP P26 A-3



日本橋高島屋は、昭和初期から現存する百貨店建築の中では日本最大級の規模。重要文化財にも指定されている。
MAP P26 B-3

名建築群

東京国際フォーラムは旧都庁舎を建て替え、1997年に完成。斬新なデザインが光る。
MAP P26 C-1



2013年に完成。今や東京駅八重洲口側のランドマークとなったグランルーフ。
MAP P26 B-2



斬新な意匠の
ニューカマーたち

NEO 建築

東京国際フォーラムを先駆けとして、再開発が進むエキマチエリアに続々と増える近未来的な建物たち。ユニークなデザインのものも多いが、あらゆる物や人を受け入れるエキマチの風景には、どれもしっくりなじむ。これからのエキマチのランドマークになるに違いないニューカマー揃いだ。

大手町ファーストスクエアは日比谷通りと永代通りの交差点に位置する。青いガラス張りのツインタワー。
MAP P26 A-1



第一生命創立110年の年に建てられた相互館110タワー。初代相互館は辰野金吾による設計。
MAP P26 C-2



1920年(大正9)に完成、実業家たちの交流拠点であった日本工業倶楽部会館。2003年に建て替えられた。

MAP P26 B-1



モダンな建物たちは
歴史を語る！

THE 重厚

近代的なビルの間で存在感を放つ、異国情緒漂う重厚な建物たち。その中には、歴史的な出来事の舞台となったものも多数存在する。建築的な価値もさることながら、それぞれのバックグラウンドに注目すれば、その見方が変わるはず。日本の近代化とともにあった、歴史を語る建物たちに会いに行こう。



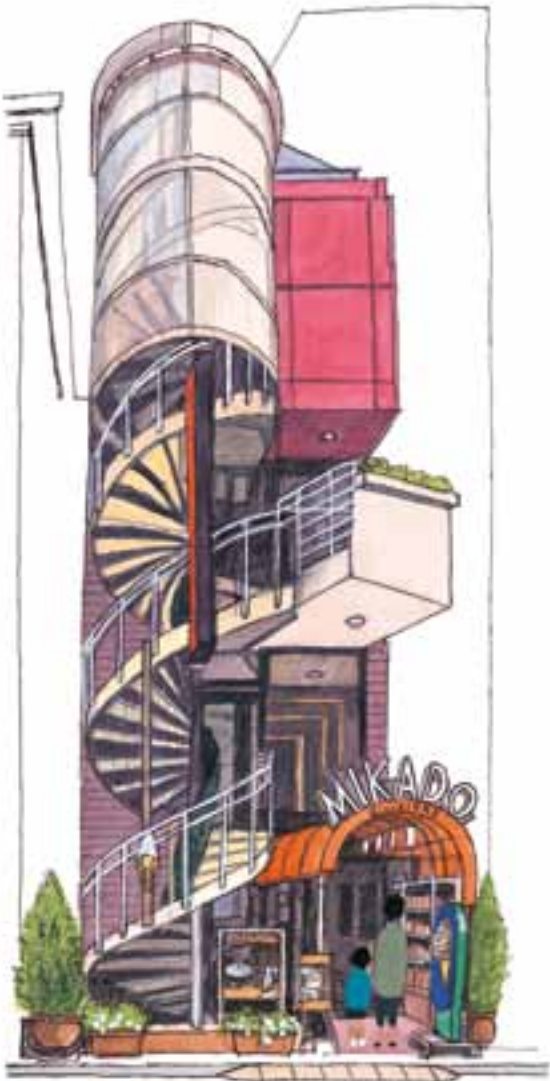
1938年竣工の第一生命館。終戦後、マッカーサーの眼鏡にかないGHQに接収されていた歴史を持つ。
MAP P26 C-1



戦前、規模の大ききから「東洋一のビル」と称された丸ビル。1999年に解体されるも、低層部にかつての意匠をとどめる。
MAP P26 B-1

1604年(慶長9)、五街道の起点に定められた日本橋。現代の日本橋は1911年(明治44)に建造された20代目。
MAP P26 B-3





18

ふらっと立ち寄りた、昔ながらのコーヒー店 ミカド珈琲店 日本橋本店

1948年、日本初のスタンド式コーヒーショップとして開業した。らせん階段が目をはく建物は19年前に建て替えられたもの。レギュラーコーヒーと名物の「モカソフ」330円（1階のテイクアウト）を求め、今も昔も多くの人が訪れる。◎7:00～19:00（土は8:00～18:00、日・祝日は10:00～18:00）、無休。中央区日本橋室町1-6-7
MAP P26 A-3

19

56年間、サラリーマンの胃袋を支え続ける 天ぷら 季節料理 秀

再開発が進み、更地の多い京橋地区に佇むノッポのお店。1960年創業の天ぷら屋で、1階はカウンター席のみ。釜炊きのごはんに揚げたての天ぷらをのせた「ランチ天井」750円は、創業時からサラリーマンの胃袋を満たし続けている。◎11:00～14:00・17:30～23:00、土・日・祝日休。中央区京橋1-5-4
MAP P26 B-2



17

古びた渋さが時代も 国も超えて愛される 燗端本店

有楽町のガード脇にある、創業約100年の創作料理店。関東大震災と空襲を経て、今は戦後まもなく建てられた山小屋風の古びた渋さが、周囲と一線を画す。漫画家で岡本太郎の父でもある岡本一平ら文化人も多く訪れ、最近は独特な雰囲気が外国人観光客にも人気だ。◎17:00～23:00、不定休。千代田区有楽町1-3-8
MAP P26 C-1



16

伝統的な日本家屋のアナゴ料理専門店 日本橋 玉ゐ

1953年に酒屋として建てられた町家の構えをほぼそのまま残し、11年前にアナゴ料理の専門店としてオープンした。飾り窓や金庫、地下室は酒屋当時のもの。◎11:00～14:30・17:00～21:30（土・日・祝日は11:30～15:30・16:30～21:00）、無休。中央区日本橋2-9-9
MAP P26 B-3

15

緑青の洋館スタイルがレトロな街の中華屋 大勝軒

1933年創業の中華料理店。現在の3階建ての建物は1957年築で、緑のタイル貼りのおしゃれな佇まいが街で目立っていたそう。3代目のご主人の祖母にあたる、初代ご主人の奥様が長崎出身だったため、洋館スタイルになったのだとか。◎11:00～14:30・17:00～21:00、土・日・祝日休。中央区日本橋本町1-3-3
MAP P26 A-3



ビル街に残る
一軒家の店

エキマチは東京屈指の「ビル街」で、なかなか一軒家の店舗に巡り合えない……とお嘆きの貴兄にお伝えしたい、味あるお店の数々。時代や街の変化を見守り続けた建物で、美味なるひとときを。

横丁！ 細道

ビルに囲まれたエキマチでも、路地的な横丁や細道に出合うことがある。
昭和の薫りが残るノスタルジックな光景だけでなく、
近代的なビルの間を抜ける細い道や、駅から広がる横丁など
ここならではの「魅力的な道」を探しにいこう。



ガード下に充満する
昭和の空気

丸三横丁

有楽町のガード下にある「有楽町高架下センター商店会」。さらにその中にあるのが「丸三横丁」だ。いぶし銀の店が並ぶこの空間は、まさに戦後の空気を現代に伝える昭和遺産的な存在。頭上を通る電車の音をBGMにしながら、ゆるりと一杯を楽しもう。土・日・祝日は休日で、横丁入り口のシャッターも閉じてしまうので注意。◎千代田区丸の内3-6

MAP P26 C-1

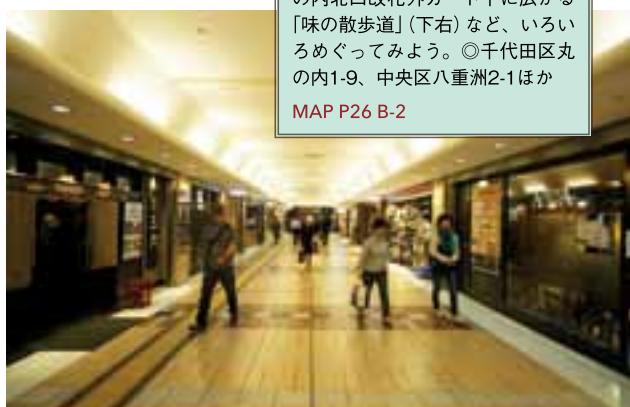


駅概念を超える
新しいスタイル

東京駅から広がる横丁

広大な東京駅とつながる地下空間には、横丁も多数存在する。レトロな佇まいの老舗と今風の店が混在する「八重洲地下街」(下)、シックな黒い堀に囲まれた、大人のための「黒堀横丁」(右)、行列でおなじみの人気ラーメン店を集めた「東京ラーメンストリート」(下左)。丸の内北口改札外ガード下に広がる「味の散歩道」(下右)など、いろいろめぐってみよう。◎千代田区丸の内1-9、中央区八重洲2-1ほか

MAP P26 B-2



ちよいと一杯の
気持ちをそそる魅惑の道

酒場密集の路地

東京駅八重洲口を出て外堀通りを渡った先の八重洲エリアは、思わず行きたくなくなる酒場が密集する魅惑的な一帯。エキマチ初心者から、酸いも甘いもかみわけたベテランまで、あたたかく迎えてくれる名店がひしめいているのだ。お気に入りの一店を探しに行こう。◎中央区八重洲1-7

MAP P26 B-2



ビルの間で見つけた
小さなヨーロッパ

ビル間の細道

丸の内仲通りビルと岸本ビルの間にあるのは、まるでヨーロッパの街角に迷い込んだかのようなおしゃれな細道。夜になると街灯がともし、ビストロのテラス席でグラスを手にお酒を楽しむ人たちの姿も。昼間の自分はいったん忘れて乾杯すれば、映画の登場人物になったかのような気分が味わえそう。◎千代田区丸の内2-2

MAP P26 B-1



都会の野良猫たちと
地域の人の交流の場

京橋「猫ちゃん通り」

京橋駅と宝町駅のほぼ中間に位置する細い路地が通称「猫ちゃん通り」。通ってみると、のんびり日向ぼっこする野良猫たちの姿が。気まぐれな猫たちの生活を支えているのは、通りにある「タミヤ商店」の店先に置かれた募金箱。善意で寄せられたお金は病気の猫の治療や、避妊手術の費用に充てられている。◎中央区京橋2

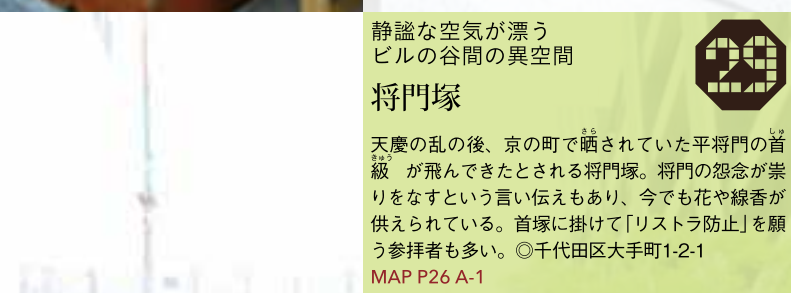
MAP P26 C-2





生まれ変わった
歴史ある神社
福德神社

居酒屋の店内で大切に祀られていた神社が、2014年に再建。かわいのお狐さまが出迎えてくれる。防災機能も併せ持ち、地下に2万食分の食料を備蓄。まさに先進的な神社だ。夜はライトアップされ幻想的な雰囲気に。◎中央区日本橋室町2-4-14
MAP P26 A-3



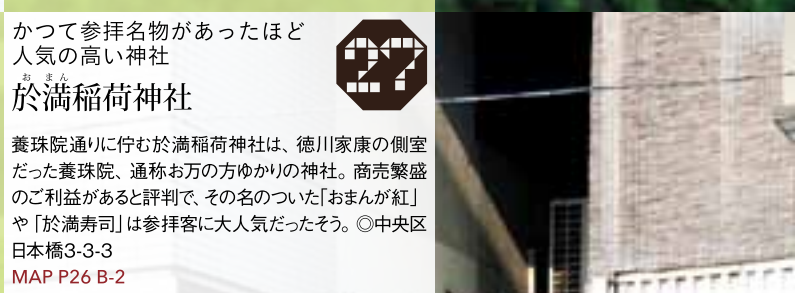
静謐な空気が漂う
ビルの谷間の異空間
将門塚

天慶の乱の後、京の町で晒されていた平将門の首級が飛んできたと言われる将門塚。将門の怨念が祟りをなすという言い伝えもあり、今でも花や線香が供えられている。首塚に掛けて「リストラ防止」を願う参拝者も多い。◎千代田区大手町1-2-1
MAP P26 A-1



ビルの屋上に広がる
緑の大庭園
大手町神社

屋上「スカイガーデン」に鎮座する大手町神社。再開発の守り神として大切にされている。まわりには水田や茶畑があり、秋の例祭なども催される。◎10:00～16:00、土・日・祝日休。千代田区大手町1-3 大手町カンファレンスセンター 4F屋上
MAP P26 A-1



かつて参拝名物があったほど
人気の高い神社
於満稲荷神社

養珠院通りに付む於満稲荷神社は、徳川家康の側室だった養珠院、通称お万の方ゆかりの神社。商売繁盛のご利益があると評判で、その名のついた「おまんが紅」や「於満寿司」は参拝客に大人気だったそう。◎中央区日本橋3-3-3
MAP P26 B-2



エキマチの
神様

オフィスビルや商業施設の中にふいに現れる異空間。「こんなビルの谷間に？」と驚く場所に小さな神様が祀られていた。街の景色は変わっても、人々の信仰心は変わらない。エキマチの違った一面を見てみよう。

通勤途中に拝める
笑顔の神様

有楽大黒

JR有楽町駅の構内では、ほほえみを浮かべた大黒天が行き交う人々を見守っている。この有楽大黒は、昭和初期、江戸の守護神を祀る山王日枝神社のご神木で彫られたそう。駅前にあった寿司屋「亀八」のご主人が長く秘蔵。その後、第二次世界大戦の末期に駅長に寄贈された。◎JR有楽町駅銀座口改札内
MAP P26 C-1



東京日本橋海苔せんべい
1080円
◎ROJI日本橋ほか

にんべんつゆの素
ぬれおかき 箱入 1080円
◎ROJI日本橋ほか

海苔巻きと
抹茶せんべい
700円
◎ROJI日本橋ほか

にんべん
かつお風味香る
揚おかき 320円
◎ROJI日本橋ほか

日本橋もなか
1380円
◎ROJI日本橋ほか

日本橋の老舗店と 共同開発したお菓子 日本橋みやげ

日本橋菓房が『山本海苔店』『榮太樓總本舗』『にんべん』など日本橋の老舗店とコラボレーションした「麒麟の翼」シリーズのお菓子は、日本橋みやげにぴったり。「日本橋もなか」は日本橋をモチーフにしたパッケージが目印だ。どれも味わい深く、幅広い年代の人に喜ばれる。お茶請けやビールのお供にもおすすめ。◎中央区日本橋1-1-1（ROJI日本橋）
MAP P26 B-3



※「ROJI日本橋」での販売価格を記載。



郵便にまつわる 旧郵便局ならではの限定品

KITTEみやげ

旧東京中央郵便局舎を一部保存・再生して建てられた商業施設KITTEでは、郵便モチーフの限定商品を手に入れよう。切手やポストから発想を得たグッズは、どこかあたたかみを感じるものばかりで、大切な人への贈り物にもぴったりだ。店舗だけでなく、郵便局内にも東京駅らしいポストカードやマスキングテープなど小物が充実。◎千代田区丸の内2-7-2
MAP P26 B-1

KITTE限定美嚙汁最中
864円(3個入り)
◎味噌汁専門店
美嚙元

東京中央郵便局オリジナル商品
ポストカード 各154円、
マスキングテープ 各401円
◎東京中央郵便局

郵便ポストハンカチ
1620円
◎H TOKYO

ポストマグ
2160円
◎中川政七商店

POSTMAN
MISSING PIECE
8208円(Sサイズ)
◎中川政七商店

タンブル オン
ショコラ
1620円(24個入り)
◎Mary's café

皇居銘菓 菊最中
1箱1100円
◎楠公レストハウス売店

銘菓 皇居のかほり
1箱780円
◎楠公レストハウス売店

皇居外苑どらやき
1箱1296円
◎楠公レストハウス売店

皇居外苑きんつば
1箱972円
◎楠公レストハウス売店



ここでしか買えない、一級の プライベートブランド

皇居みやげ

皇居の楠木正成像近くにある「楠公レストハウス」の売店では、お菓子をはじめオリジナルの小物など皇室ゆかりの品々が揃う。菊のご紋モチーフが意外と(?)がわいなお菓子は、どれも上品で繊細な味わい。お菓子の外箱にもそこはかとなく高貴なオーラが漂っているようで、思わず取っておきたくなる。◎千代田区皇居外苑1-1
MAP P26 B-1

エキマチ ご当地みやげ

ここでしか買えない、エキマチ「ご当地」限定の
グッズやお菓子を一挙に紹介。
帰省のおみやげや、ちょっとした手みやげに、
特別な逸品はいかがでしょう。
思わず、自分のためにも買いたくなる
ものばかりです。

東京カンパネラ 松杭バウム・バー
1080円(1箱12本入り)
◎STANDBY TOKYO
(新幹線南のりかえ口前)

東京鈴もなか
270円(2個入り)
◎元町 香炉庵(グランスタ)

和三宝 鈴達せ
756円
◎銀座 甘楽(グランスタ)

駅舎オリジナル缶バッジ
267円
◎エブリディ バイ コレックス イン
(京葉ストリート)

フルーティアロマのど飴(東京駅舎)
390円
◎ヒトツブカンロ(グランスタ)

リユースボトル 東京駅限定柄
1404円
◎エブリディ バイ コレックス イン
(京葉ストリート)

Suicaのペンギンの手ぬぐい・東京見物
648円
◎Pensta(八重洲南口改札内)
©Chiharu Sakazaki/JR東日本/DENTSU

東京駅ならではの 駅舎や電車モチーフの限定品

東京駅みやげ

都心でも特にエキナカ商業施設が充実している東京駅では、ここにしかない限定品に注目したい。「いかにも駅で買うおみやげ」ではない見た目もかわいいものばかりで、選ぶのも楽しい。待ち合わせのシンボル「銀の鈴」を形どったものや丸の内駅舎を100年支えた「松杭」をモチーフにしたお菓子など、渡す時に盛り上がる、話のネタにもなりそう。◎東京駅構内
MAP P24-25



鉄道てぬぐい
1296円
◎日本市(エキュート東京)

注染手拭いエコバッグ鉄道
1620円
◎日本市(エキュート東京)

東京駅細見

1日に約42万もの人が利用する東京駅。普段利用していても、見落としがちな歴史&トリビアスポットが点在している。目を凝らして見渡せば、いつもと違う駅の姿が見えてくるはずだ！



花に込められた、お客さまに贈る言葉 天井のクレマチス

丸の内駅舎のドーム天井部分、真ん中の車輪のモチーフの横に石膏でできた白い花が咲いているのをご存じだろうか。この花は「クレマチス」で、花言葉は「旅人の喜び」。多くの人が行き交う東京駅ならではの折りが込められているのだ。ほかに干支のレリーフや秀吉の兜など、天井の装飾は見どころ満載。
MAP P24



丸の内駅舎の門扉に込めた辰野金吾の思い 軍配の扉

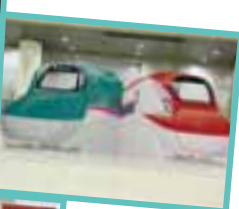
東京駅の設計者・辰野金吾が、正対する皇居に敬意を表すために自身がこよなく愛していた相撲からヒントを得て、中央部の門扉にあしらったのが軍配団扇だ。行司が用いる軍配には、天下泰平国家安全などの文字が入ることから、同じことを祈念したと思われる。また、見上げれば丸窓の底の上に屋根飾りが。こちらは、横綱が取り組み前に広げた両手をイメージした、とも伝わる。
MAP P24



丸の内南口の駅長顔ハメ。
MAP P24



侍などの顔ハメもあり。
MAP P25



運転手気分を楽しむ顔ハメ。MAP P24



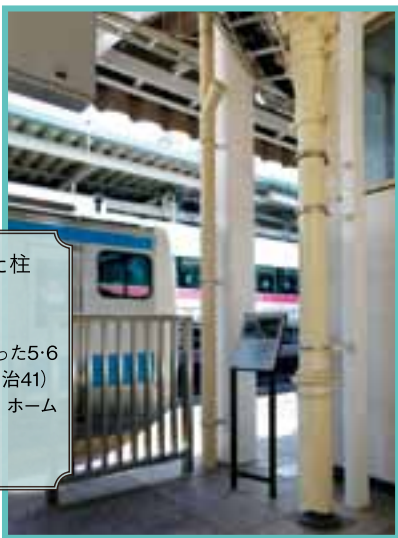
東京駅のオリジナルプリントシール。MAP P24



顔ハメからプリントシールまでバラエティ豊か！

東京駅Photoスポット

「北町ダイニング」(改札外・2階)には北町奉行所に由来したお江戸顔ハメ。改札内には駅舎&白い制服の駅長型(丸の内南口)、E5・E6・E7系の新幹線型(京葉線・地下2階)がある。丸の内北口の近くにはオリジナルプリントシールも。



100年間、屋根を支え続けた柱 明治時代の柱

東京駅開業時、第二乗降場だった5・6番ホームに立つのは、1908年(明治41)製の鉄製柱。役目を終えた今、ホーム南端で往時を偲ばせている。
MAP P24



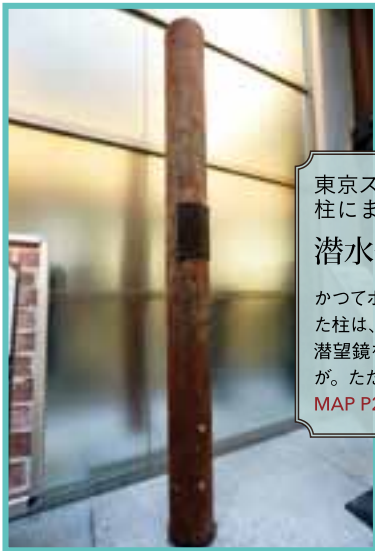
複数路線にある！東京駅起点の証 ゼロキロポスト

総武快速線(写真・地下2階)、中央線など、東京駅起点の路線に設置。ホーム中心にあり、路線ごとに趣向が違うのも面白い。
MAP P25



東京ステーションホテルの柱にまつわる伝説 潜水艦の潜望鏡

かつてホテル中2階の床を支えた柱は、海軍所有の潜水艦の潜望鏡を代用していたとの伝説が。ただ、信憑性は低いらしい。
MAP P24



旅立ちを支える縁の下力持ち 新幹線ホーム下の通路

東海道線10番ホームから隣りを眺めると、ホーム下に人の姿が。実は事務所棟で、車両清掃員の基地なのだ。
MAP P24



エキナカにある唯一名前が付いた坂 丸の内坂

エキナカなのに坂標が立ち、まるで街中の様相。7月にはグランスタエリア拡張し、坂下付近はさらに賑やかになる。
MAP P25



東京駅が開業した大正期にタイムスリップ！ 銀の鈴待ち合わせ場所の古地図床

古地図は1914年(大正3)当時のもの。ベンチ奥の壁には竣工時の駅舎写真も飾られる。
MAP P25





Now

東京駅日本橋口に 新たなランドマークが 常盤橋街区再開発

2027年、東京駅日本橋口に新たなランドマークが誕生する。390mの超高層ビルは、今後、ニューヨークのウォール街やロンドンのザ・シティと並ぶ金融の拠点となっていく予定だ。その横には広さ約7000㎡の大きな広場も。グローバルな交流を創出すると共に、災害時の復旧拠点となることが期待される。◎千代田区大手町2・中央区八重洲1
MAP P26 B-2



Future

資料提供／三菱地所



Future



Now



伝統と革新が共存する
日本橋のニュースポット

日本橋二丁目地区 再開発

百貨店建築初の重要文化財・日本橋高島屋一帯が生まれ変わる。都内最大級の緑化空間が屋上に誕生。隣接するオフィスビルは、日本橋駅直結かつ、東京駅徒歩5分という利便性の高さだ。完成は2018年度を予定。創業当時のコピー「東京で暑いところ、高島屋を出たところ」を彷彿とさせる街となるに違いない。◎中央区日本橋2
MAP P26 B-3

Now



Future



資料提供／永坂産業・戸田建設

Future



資料提供／NTT都市開発

皇居外苑を望む オフィスビルが登場

(仮称)丸の内3-2計画 (東京會館ほか跡)

ここ数年、再開発が進む丸の内界隈。2018年には富士ビル、東京商工会議所ビル、東京會館を一体で建て替えたビルが完成する予定だ。東京會館には国際的なビジネスイベントに対応できる最新設備を、東京商工会議所には国際会議の受け入れも可能な500席の大会議室を導入。グローバルな街・丸の内のさらなる進化に注目だ。◎千代田区丸の内3
MAP P26 C-1

Now



進化が止まらない
大手町再開発

大手町二丁目地区再開発

政治や文化の中心地として発展してきた大手町。金融・報道・通信などの企業ビルが立ち並ぶこの街が、大手町二丁目地区再開発プロジェクトでさらなる進化を遂げる。かつて「ていばく」があった通信ビルなどの敷地に、国内最高水準の情報通信基盤を備えたツインタワーが建設されるのだ。完成は2018年。未来へ向かって伸びるタワーに期待も高まる。◎千代田区大手町2
MAP P26 A-2

Now



Future



資料提供／三菱地所

変わりゆく エキマチの今

再開発で劇的に印象が変化しているエキマチだが、その進化はまだまだ終わりそうにない。新しい「未来」へ続く「今」の姿をクローズアップ。

Future



東京駅前八重洲一丁目東地区
資料提供／内閣府HP



八重洲エリアが 旅と情報の玄関口に 東京駅前八重洲一丁目東地区再開発・ 八重洲二丁目北地区再開発

東京駅の目の前、八重洲通りの両側に、2棟の大型複合ビルの建設が予定されている。旅の玄関口にふさわしく、国際空港や地方都市を結ぶ大規模バスターミナルを整備。日本の優れた医療研究をビジネスへと結びつけるため、日本橋周辺のライフサイエンスビジネス拠点と連携した交流施設も入るそう。東地区は2024年、北地区は2021年度の完成を予定。◎中央区八重洲1～2
MAP P26 B-2

Future



資料提供／東日本旅客鉄道

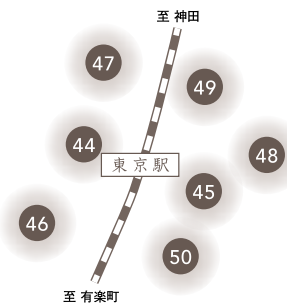


日本の顔にふさわしい
洗練された広場へ

東京駅丸の内駅前広場整備

開業100年を越えてもなお、進化が止まらない魅惑の東京駅。2017年に完成予定の丸の内駅前広場は、ケヤキの緑と御影石の白が目を引きデザインだ。完成すれば重要文化財である丸の内駅舎をより一層際立たせる景観が楽しめそう。路線バスやタクシーなどの交通連結機能を集約することで、利便性も格段にアップしそうだ。◎千代田区丸の内1
MAP P26 B-1

Now



Future



八重洲二丁目北地区
資料提供／三井不動産



Now